



## 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

Japan Committee, Vaccines for the World's Children

### KURADASHI.jp 会員さまへの活動報告

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当団体の子どもワクチン支援活動に 98,420 円（これまでのご寄付総額 201,820 円）ものご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年は 11 月に支援者の皆さまをお連れし、支援国ラオスの視察を行いましたので、ここにご報告させていただきます。

ラオスは JCV の常時支援国の中で、最も 5 歳未満児死亡率が高い国です（1,000 人あたり 71 人、日本は 1,000 人あたり 3 人）。山岳部が多く、子どもたちにワクチンを届けるのが大変です。車やバイクで行けるところは良いのですが、多くの場合、道がないところを徒歩で何日も掛けてワクチンを届けなければならないのです。

また、ワクチンの必要性に対する理解が低かったり、伝統的に薬に対する懐疑心があったりして、ワクチン接種に子どもを連れてこない親も多いと聞きました。私たちが訪ねた村は、モン族の地域で、ワクチンの接種率が低いとのことでしたが、我々の訪問がきっかけで近隣の遠い村々から親子が集まってきてワクチン接種を行うことにより、ワクチン接種の重要性を広く啓蒙することができました。

ラオスへの支援は来年で 9 年目を迎えますが、JCV の 2014 年のワクチン支援は、ラオス全土の子どもワクチン必要量の、例えば BCG では 25%、TD（破傷風/ジフテリア）では 27%、MR（はしか/風疹）では 33%、経口ポリオでは 13%になり、現在、JCV の支援が必要とされていることが明らかです。

将来、ラオスが自立して自国の国家予算の中からワクチン経費を賄えるようになるまで、JCV の支援を必要とする限り支援は続けたいと思います。



©JCV



©JCV

皆さまのご寄付は、ワクチンとなって、途上国の子どもたちの笑顔を生んでいます。これからも温かいご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。